



平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月10日

上場会社名 中野冷機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6411 URL <http://www.nakano-reiki.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 英治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門長 (氏名) 渡辺 基二 TEL 03-3455-1311
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績（平成29年1月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	20,599	△9.8	2,055	△19.2	2,105	△19.0	1,419	△14.8
28年12月期第3四半期	22,839	△3.7	2,543	1.0	2,598	0.5	1,666	10.9

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 1,600百万円 (57.3%) 28年12月期第3四半期 1,017百万円 (△34.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	254.99	—
28年12月期第3四半期	274.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第3四半期	39,055	25,733	62.2	4,793.54
28年12月期	40,197	27,319	64.4	4,265.27

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 24,293百万円 28年12月期 25,882百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	45.00	45.00
29年12月期	—	0.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年12月期の連結業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	△8.7	2,070	△27.9	2,140	△27.9	1,440	△25.4	264.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期3Q	8,954,000株	28年12月期	8,954,000株
② 期末自己株式数	29年12月期3Q	3,885,987株	28年12月期	2,885,917株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期3Q	5,568,049株	28年12月期3Q	6,068,120株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年1月1日～平成29年9月30日)におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策の継続により企業収益および雇用環境は改善傾向となるなど、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米国政権の政策動向、北朝鮮情勢を巡る地政学的リスクの高まりなど、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要顧客である食品流通業界におきましては、7月から8月にかけて天候不順の影響を大きく受けたことにより、生鮮食品の売上が伸び悩むなど厳しい経営環境でしたが、健康志向食品の販売の強化や、プライベートブランド商品の開発およびリニューアルなどを積極的に実施した結果、一部顧客で業績回復の兆しが見受けられました。設備投資につきましては、他店との差別化や店舗競争力の強化のため、また、環境法制への対応のため、継続して行われております。

このような状況のもと、当社グループでは顧客ニーズに応えるべく、設備の省エネ・省力化、環境法制への対応など、柔軟に、そしてスピーディーに取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間は、物流センター等の大型物件向け売上は堅調でしたが、スーパーマーケット向け売上及びコンビニエンス・ストア向け売上は、予想を上回ったものの昨年の実績には及ばず、前年同期の実績に比べて減収減益となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は205億99百万円(前年同期比22億40百万円、9.8%減)、経常利益は21億5百万円(前年同期比4億93百万円、19.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億19百万円(前年同期比2億46百万円、14.8%減)となりました。

なお、当社グループの事業は食品店舗向けの冷凍・冷蔵ショーケース等の製造・販売並びにこれらの付随業務からなる単一セグメントであるため、セグメント情報の記載をしておりませんが、所在地別の業績の概況は次のとおりであります。

①日本

国内の売上高は、物流センター等の大型物件向け売上は堅調でしたが、スーパーマーケット向け売上及びコンビニエンス・ストア向け売上は予想を上回ったものの昨年の実績には及ばなかったため、昨年を下回る189億8百万円(前年同期比22億61百万円、10.7%減)となり、営業利益は19億83百万円(前年同期比4億93百万円、19.9%減)となりました。

②中国

中国国内向けの販売は、景気の悪化等により顧客であるスーパーマーケットの店舗改装、新規出店等が低調なため厳しい競争が続いております。そのような厳しい状況ではありますが、積極的な営業活動に努めた結果、売上高は昨年の実績を上回る17億66百万円(前年同期比16百万円、1.0%増)となり、営業利益は71百万円(前年同期比8百万円、13.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は390億55百万円(前連結会計年度末は401億97百万円)となりました。流動資産は336億93百万円(前連結会計年度末は348億79百万円)となり、固定資産は53億61百万円(前連結会計年度末は53億17百万円)となりました。流動資産が減少した主な要因は、現金及び預金が前連結会計年度末比23億44百万円減少したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は133億22百万円(前連結会計年度末は128億77百万円)となりました。流動負債は96億47百万円(前連結会計年度末は91億9百万円)となり、固定負債は36億74百万円(前連結会計年度末は37億68百万円)となりました。流動負債が増加した主な要因は、支払手形及び買掛金が前連結会計年度末比6億31百万円増加したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は257億33百万円(前連結会計年度末は273億19百万円)となりました。純資産が減少した主な要因は、自己株式の取得による減少が28億61百万円あったことによります。この結果、自己資本比率は62.2%(前連結会計年度末は64.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの主要顧客である食品流通業界の見通しにつきましては、今後も厳しい経営環境が続くものと思われれます。ただし、スーパーマーケット及びコンビニエンス・ストアの設備投資につきましては継続して行われると予想されますが、利益面では、人件費や材料費、物流費の値上がりが見込まれておりますので、現時点におきましては平成29年8月10日発表の連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,080,771	25,736,017
受取手形及び売掛金	4,231,380	4,481,050
電子記録債権	293,227	691,700
商品及び製品	1,063,301	1,074,721
仕掛品	235,627	636,616
原材料及び貯蔵品	617,914	716,337
繰延税金資産	234,155	238,634
その他	123,849	120,224
貸倒引当金	△952	△1,543
流動資産合計	34,879,276	33,693,757
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,171,415	4,182,037
減価償却累計額	△3,446,371	△3,483,697
建物及び構築物(純額)	725,044	698,339
機械装置及び運搬具	3,180,466	3,198,515
減価償却累計額	△2,507,948	△2,616,528
機械装置及び運搬具(純額)	672,517	581,987
土地	1,105,338	1,105,338
建設仮勘定	—	55,499
その他	615,850	621,125
減価償却累計額	△539,138	△558,413
その他(純額)	76,712	62,711
有形固定資産合計	2,579,613	2,503,877
無形固定資産		
土地使用権	253,534	248,365
その他	62,486	67,534
無形固定資産合計	316,020	315,900
投資その他の資産		
投資有価証券	1,741,341	1,913,299
繰延税金資産	631,429	580,322
その他	104,744	96,256
貸倒引当金	△55,279	△48,213
投資その他の資産合計	2,422,235	2,541,665
固定資産合計	5,317,869	5,361,443
資産合計	40,197,145	39,055,201

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,042,032	2,673,902
電子記録債務	4,621,366	4,626,990
短期借入金	250,000	250,000
未払費用	942,663	929,402
未払法人税等	518,269	167,643
未払消費税等	176,169	68,320
賞与引当金	67,896	314,931
製品保証引当金	98,820	109,784
その他	391,883	506,569
流動負債合計	9,109,101	9,647,544
固定負債		
繰延税金負債	4,767	4,767
役員退職慰労引当金	243,725	231,933
退職給付に係る負債	3,060,503	2,988,090
その他	459,480	449,804
固定負債合計	3,768,476	3,674,595
負債合計	12,877,577	13,322,140
純資産の部		
株主資本		
資本金	822,650	822,650
資本剰余金	522,058	522,058
利益剰余金	28,481,960	29,628,683
自己株式	△4,994,404	△7,855,634
株主資本合計	24,832,264	23,117,757
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	706,780	820,808
為替換算調整勘定	342,968	355,168
その他の包括利益累計額合計	1,049,748	1,175,976
非支配株主持分	1,437,555	1,439,326
純資産合計	27,319,568	25,733,060
負債純資産合計	40,197,145	39,055,201

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	22,839,830	20,599,474
売上原価	18,701,736	17,002,470
売上総利益	4,138,094	3,597,004
販売費及び一般管理費	1,594,313	1,541,681
営業利益	2,543,781	2,055,322
営業外収益		
受取利息	38,646	32,749
受取配当金	15,364	14,367
保険解約返戻金	2,377	—
仕入割引	5,938	4,921
受取地代家賃	2,148	2,002
その他	9,240	2,458
営業外収益合計	73,715	56,498
営業外費用		
支払利息	5,034	5,008
売上割引	1,372	615
為替差損	12,933	1,190
営業外費用合計	19,340	6,814
経常利益	2,598,156	2,105,006
特別利益		
投資有価証券売却益	658	—
特別利益合計	658	—
特別損失		
固定資産除却損	2,388	665
固定資産売却損	65	—
減損損失	359	—
特別損失合計	2,814	665
税金等調整前四半期純利益	2,596,000	2,104,341
法人税等	884,252	641,456
四半期純利益	1,711,748	1,462,884
非支配株主に帰属する四半期純利益	44,993	43,098
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,666,754	1,419,786

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	1,711,748	1,462,884
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△102,357	114,028
為替換算調整勘定	△591,722	23,412
その他の包括利益合計	△694,079	137,440
四半期包括利益	1,017,668	1,600,325
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,256,051	1,546,014
非支配株主に係る四半期包括利益	△238,382	54,310

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年5月23日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,000,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が2,861,000千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が7,855,634千円となっております

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)

当社グループの事業は、食品店舗向けの冷凍・冷蔵ショーケース等の製造、販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

(法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。